

# 強みをヒントに 自分のアンコンシャス・バイアスに気づく

家族であれ職場や学びのコミュニティであれ、複数の人が協業して物事を前に進めていくためには、  
お互いの考えや価値観の違いを理解する対話を重ねていくことが基本になります。

ただし、“お互いの違いを理解する”は、言うは簡単、実践はなかなか難しい。

その難しさの1つは、自分の内側にある“当たり前”感覚＝アンコンシャス・バイアスにあります。

たとえば、「約束したことは絶対に守る」のが当たり前と思っている方は、

「自分は約束を守ります!!」と主張することはほとんどなく（当たり前すぎて、言うまでもない）、

一方で他の方が約束を守らなかった時は、「なぜ?あり得ない!」と驚きます。

ましてや、相手が「あ、それボク担当でしたっけ?」ときた日には、「二度と信用しない!」となるかも。

でも、「自分はやると言ったことは絶対にやり遂げることを当然と思っている」、と自己認識すると、

相手のいい加減な（と感じる）言動に怒りがわいた時に、

「ああ、自分の当たり前と反するから怒りがわくんだな、と客観的に認識できます。

このメタ認知ができることが、対話の質を大きく向上させます。

今回のワークショップは、自分の中の“当たり前、こうあるべき”＝アンコンシャス・バイアスを、  
ストレングスの資質をヒントに見える化し、自分の許容範囲を広げ、対話の質を向上させることを目的とします。



## 森川里美 氏

ストレングス・ラボ代表 株式会社 マックス・ユア・ビズ 代表取締役  
国際コーチング連盟マスター認定コーチ (一財)生涯学習開発財団 認定マスターコーチ  
ギャラップ認定ストレングスコーチ

### 日 程

7月9日(日)  
10:00~16:30

お問い合わせ

info@coach-kobe.com

### 会 場

神戸市産業振興センター  
904.905 号室

参加費・お申し込み

参加費 ¥9000 ※別途懇親会あり

※事前にクリフトンストレングスの強みトップ5の提出が必要です

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/58620c32648330>

